

研究課題番号	2-1802
研究課題名	GOSAT-2 と地上観測による全球のメタン放出量推定と評価手法の包括的研究
研究実施期間	平成 30 年度～令和 3 年度※
研究機関名	千葉大学
研究代表者名	齋藤 尚子

※新型コロナウイルスの影響のため、令和 2 年度より延長

1. 委員の指摘及び提言概要

これまで地上観測の空白地域であった南アジアに関して、重要な温室効果ガスであるメタン放出のしっかりした観測が行われ、衛星観測、地上観測、そしてモデル計算により、鉛直方向、季節変化なども含めて放出量を精緻化していることを評価する。土壌成分や添加物質による土色データを用いた評価、バイオ炭添加の有効性に関する知見を得たことも今後のメタン削減を見据えた対応として評価したい。また、高い精度の熱赤外リモートセンシング手法を確立した点、 $\delta^{13}\text{C}-\text{CH}_4$ の二次元ボックスモデルシミュレーションによりメタンの放出量推定の精緻化に成功した点等、科学的な意義も大きい。成果は IPCC にも反映され、地元政府の政策にも貢献している。

2. 採点結果

評価ランク：S